

資料 2

建設部 建設政策課 技術管理室

建設工事における低入札価格調査制度の見直しについて（補足）

【取組番号 16】

昭和 62 年から低入札価格調査制度を導入し、平成 15 年度から現行の試行要領により運用しているが、受発注者の事務負担軽減のため、令和 2 年度から「事前辞退」が可能となったことから、辞退件数が急増し、自ら積算の廃止や受注者の積算精度の向上により、応札額が調査基準価格の上限値付近に集中し、そこからわずかに下回った価格でも低入札調査の対象となる事例が発生するなどの課題解消のため、調査基準及び失格基準価格の算定方法を見直すものである

1 見直し（案） <※ 2 つ目の項目以外は前回審議と同じ内容のため参考掲載>

○算定方法について、算定対象の入札者が 5 社以上の場合は、その平均価格から「標準偏差×定数」を減算した価格を調査基準価格、失格基準価格とする

調査基準価格：応札額（算定対象）の平均値 - **0.5σ**

失格基準価格：応札額（算定対象）の平均値 - **1.5σ**

○調査基準価格、失格基準価格の下限値を引き上げるとともに、上限値は設定しない

調査基準価格の下限値：**93.0%**（現行 92.0% + 1.0%）

失格基準価格の下限値：**90.5%**（現行 89.5% + 1.0%）

※令和 6 年度入札案件を新基準により落札額を試算し、現行基準による落札額との差額割合を算出し、**1%**の引上げが妥当と判断（受注希望型 571 件で試算）

○算定対象の入札者が 5 社未満の場合は、5 社以上の場合の下限値を調査基準価格、失格基準価格とする

○総合評価落札方式においては、算定対象の入札者平均価格（現行の調査基準価格）から新たに算定する調査基準価格までの間の入札者を価格最高点とする

○今回の見直しは**建設工事を対象**とする

2 今後の予定

○見直し後も適正な制度となるよう引き続き入札状況を観察・分析し、必要に応じて定数を含めた算定方法の見直しを行う

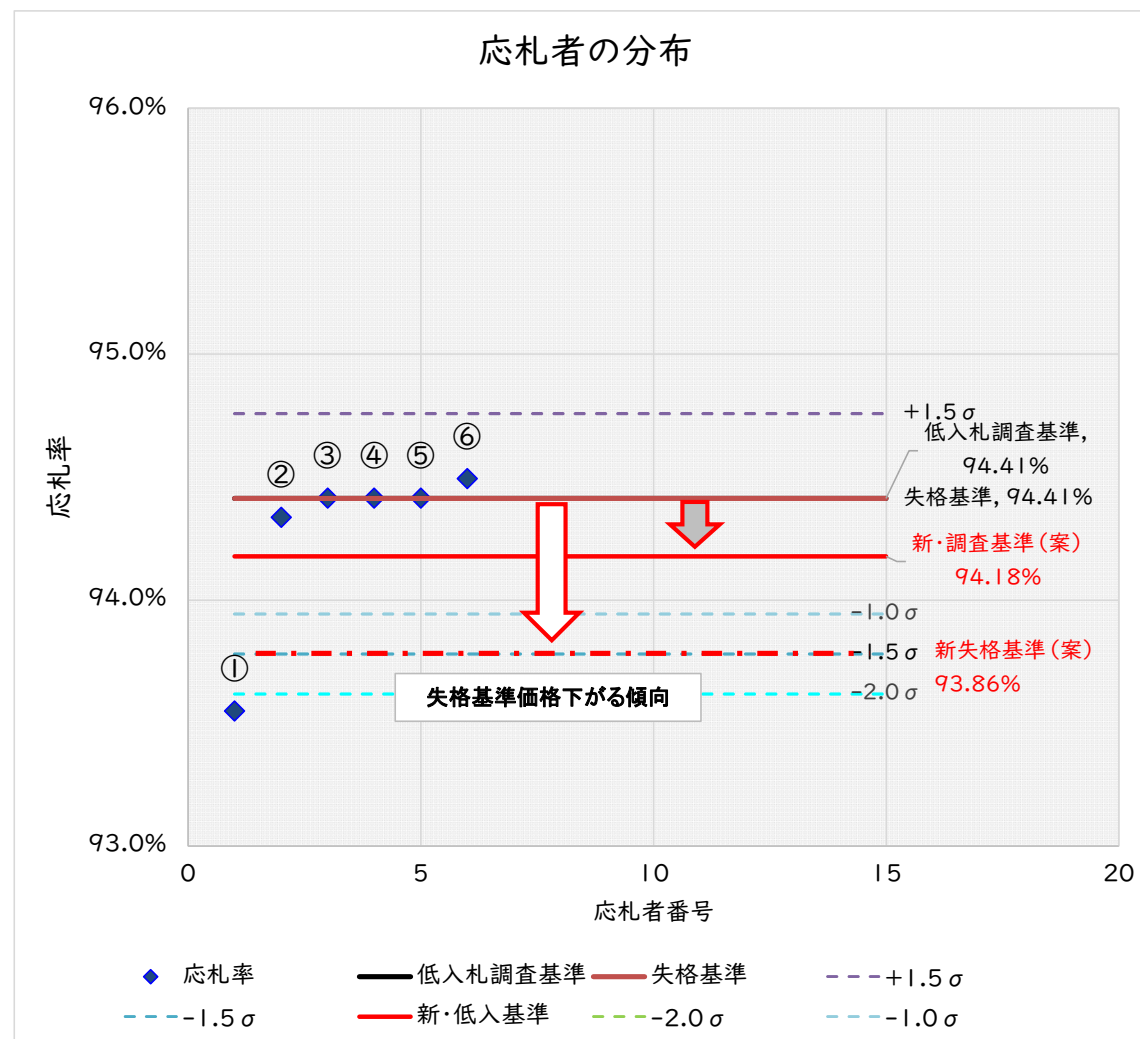
○制度の見直し時期は、システム改修等の進捗状況にもよるが、令和 8 年 4 月改定を目指す

建設工事 低入札価格調査 事例 (旧基準価格-0.5σ) (受注希望型)

契約番号	4-06-00205
部局名称	諏訪建設事務所
課係名称	諏訪建設事務所
入札状況	落札
案件名称	令和5年度 防災・安全交付金 施設機能向上工事 諏訪管内一円
入札方式	受注希望型競争入札
業種	舗装工事
予定価格	12,710,000
調査基準価格	12,000,000
失格基準価格	12,000,000
落札業者名	長野建設(株)
落札金額(税抜)	12,000,000

	応札者番号	業者名	応札額	落札率	旧基準 低入判定	新基準 低入判定
予定価格(税抜き)			12,710,000			
	1	伊那建設(有)	11,890,000	93.55%	失格	失格
	2	(株)東信建設	11,990,000	94.34%	失格	
	3	南信土木	12,000,000	94.41%		
	4	諏訪重工(株)	12,000,000	94.41%		
	5	長野建設(株)	12,000,000	94.41%		
	6	(有)松本組	12,010,000	94.49%		
低入札調査基準価格 (92.0～94.5%)			12,000,000	94.41%		
失格基準額			12,000,000	94.41%		

新・調査基準価格(案) (旧基準価格-0.5σ)	11,970,000	94.18%
新・失格基準価格(案) (基礎額-1.5σ)	11,930,000	93.86%



前回説明資料の抜粋

建設工事 低入札価格調査 事例-2 (旧基準価格-0.5σ)(総合評価)

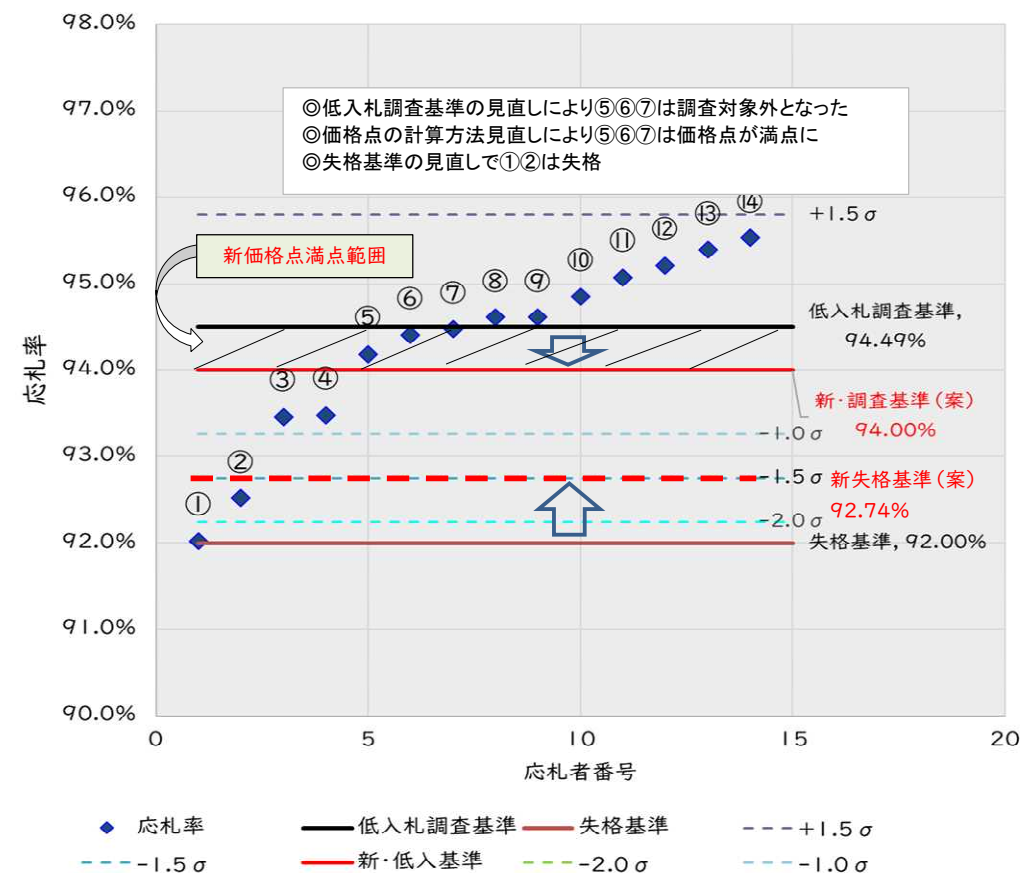
契約番号	4-06-02172
部局名称	飯田建設事務所
入札状況	落札
案件名称	令和6年度 防災・安全交付金(街路)工事 (都)東新町座光寺線 飯田市 上郷4工区
入札方式	総合評価落札方式
業種	土木一式工事
予定価格	44,490,000
調査基準価格	42,040,000 (旧) 41,820,000 (新)
失格基準価格	40,930,000 (旧) 41,260,000 (新)
落札業者名	(株)宮崎組 (旧) 熊本建設(株) (新)
落札金額(税抜)	42,000,000 (旧) 41,900,000 (新)

				旧基準			新基準			
応札者No.	業者名	応札額	落札率	旧基準 低入判定	価格点	価格 以外	総合	価格点	総合	新基準 低入判定
予定価格(税抜き)		44,490,000	②						③	
1	(株)フクオカ	40,940,000	92.02%	低入	89.59	5.75	95.34	90.06	95.81	低入
2	大分工業(株)	41,160,000	92.52%	低入	90.07	6.06	96.13	90.55	96.61	低入
3	(株)ながさき	41,580,000	93.46%	低入	90.99	6.20	97.19	91.47	97.67	低入
4	(有)佐賀工務所	41,590,000	93.48%	低入	91.02	5.36	96.38	91.49	96.85	低入
5	熊本建設(株)	41,900,000	94.18%	低入	91.69	6.86	98.55	92.00	98.86	辞退 落札
6	(株)宮崎組	42,000,000	94.40%	低入	91.91	6.45	98.36	92.00	98.45	
7	沖縄建設(株)	42,030,000	94.47%	低入	91.98	5.31	97.29	92.00	97.31	
8	(株)愛媛組	42,090,000	94.61%		91.89	6.00	97.89	91.41	97.41	
9	高知建設(株)	42,090,000	94.61%		91.89	5.75	97.64	91.41	97.16	④
10	徳島建設(株)	42,200,000	94.85%		91.65	4.95	96.60	91.17	96.12	
11	香川建設(有)	42,300,000	95.08%		91.43	6.85	98.28	90.96	97.81	
12	鳥取建設(株)	42,360,000	95.21%		91.31	3.50	94.81	90.83	94.33	
13	岡山建設(株)	42,440,000	95.39%		91.13	4.75	95.88	90.66	95.41	
14	島根建設(株)	42,500,000	95.53%		91.00	4.85	95.85	90.53	95.38	
15										
低入札調査基準価格 (92.0~94.5%)		42,040,000	94.49%	(従来)						
失格基準額		40,930,000	92.00%	(従来)						

新・調査基準価格(案) (旧基準価格-0.5σ)	41,820,000	94.00%	(新)
新・失格基準価格(案) (基礎額-2.0σ)	41,040,000	92.25%	
新・失格基準価格(案) (基礎額-1.5σ)	41,260,000	92.74%	(新)
新・失格基準価格(案) (基礎額-1.0σ)	41,490,000	93.26%	

低入で「辞退」したが、新基準では
調査対象外なので候補になり得る

応札者の分布



番号	業者名	応札額	落札率	旧基準	新基準			備考
					-0.5σ	-0.4σ	-0.3σ	
1	(株)フクオカ	40,940,000	92.02%	低入	低入	低入	低入	
2	大分工業(株)	41,160,000	92.52%	低入	低入	低入	低入	
3	(株)ながさき	41,580,000	93.46%	低入	低入	低入	低入	
4	(有)佐賀工務所	41,590,000	93.48%	低入	低入	低入	低入	
5	熊本建設(株)	41,900,000	94.18%	低入				
6	(株)宮崎組	42,000,000	94.40%	低入				落札
7	沖縄建設(株)	42,030,000	94.47%	低入				
8	(株)愛媛組	42,090,000	94.61%					
9	高知建設(株)	42,090,000	94.61%					
10	徳島建設(株)	42,200,000	94.85%					
11	香川建設(有)	42,300,000	95.08%					
12	鳥取建設(株)	42,360,000	95.21%					
13	岡山建設(株)	42,440,000	95.39%					
14	島根建設(株)	42,500,000	95.53%					